

広報たかつき

知る 広がる 好きになる

TAKATSUKI

Days

令和7年

12

No.1453

関西将棋会館1周年
芥川町まちあるき

Pick Up

- 10 手話で広げよう 伝え合う社会へ
- 14 年末年始の業務日程
- 39 民生委員児童委員を委嘱
- 44 市政への功労者表彰など



AKUTAGAWASHUKU

芥川宿 エリア

高槻城があった江戸時代にぎわった西国街道の宿場町。旅籠や商店が建ち並んだ街道沿いには今も町家がいくつか残り、現代のまちなみに溶け込んでいる。最近では町家や古民家をいかした店もでき、新旧が調和



芥川宿の西口に立つ
子宝地藏尊

どこか
ノスタルジック



昔ながらの町家が残る道をゆっくり歩くと、
ここに流れる歴史のかげらに気づく



出格子（でごうし）が美しい町家が残る西国街道。
黒や漆喰で塗った窓枠などは芥川宿の町家の典型

暮らしと歴史が共存 時間がゆっくり流れるまち

JR高槻駅から徒歩圏内、関西将棋会館の北西あたりに江戸時代の旧街道、西国街道があります。宿場町・芥川宿があった通りは、駅からすぐとは思えないほど穏やか。新しい建物と当時の面影を残す町家が調和し、時折車や自転車が行き交う暮らしの道となっています。

どこかのんびりした空気感は、街道を中心とした南北のエリアにもあります。往時を伝える古跡と、おしゃれで個性的な店が集まる古くて新しいまちは、まちあるきにぴったり。とくに西国街道から1本南の道は、地元で「中道」と呼ばれるそうで、昭和の頃の古民家が住宅街のなかに並ぶ細い小道。迷路のような路地もあり、目当ての店を探す楽しみがあります。



左の道は
関西将棋会館へ
つながる抜け道



仇討の辻

地元には、武士道に関する美談として、江戸時代の書『続近世畸人伝』などにも取り上げられた「仇討ち」の舞台になった場所との言い伝えが



リザルブ珈琲店

鮮度にこだわり、自家焙煎した豆を注文ごとに挽いて淹れてくれる。アンティークの家具や照明などを眺めながら、コク深くて余韻が残る一杯をゆっくりと味わうのは、格別なひととき

NHK連続
テレビ小説の
オープニング
のロケ地！



芥川一里塚

一里（約4km）ごとに街道に置かれた目印で、府の指定史跡。通常はエノキを植えるがここはなぜかムクノキ

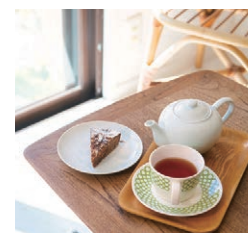


店舗デザインで
国際的な賞を
受賞した空間！



Kashi Kashi

開放的な明るい空間で、店主手作りの焼菓子と紅茶が楽しめる。店名を冠したブレンド紅茶は上品な味わいで、ミルクティーにするのもおすすめ。定番のリンツアトルテなどとも好相性





西国街道から路地に入ると、この先に何が!? という感じの小道がたくさん



手作りスパイスが
本場の味を再現



LUCU CAFE

インドネシア好きの姉妹が営むカフェ。ランチはごはんとおかずを盛り合わせた「ナシチャンプル」のみで、混ぜながら食べてもおいしい。東南アジア版ぜんざい「ブブルインジン」はもちもち食感が楽しい



看板犬の
ももちゃんがお出迎え



子どもも大人も
満たされる空間



nowa cafe

古民家を改装した店内は、実家のような安心感。1階は子連れで、2階は大人のみ。地元の旬野菜をたっぷり使った定食は、子どもと分けて食べられるよう味付けは控えめで、最後まで飽きずにおいしくいただける



路地を探して出会う ほっこりできる時間



フルーツ
好きには
たまらない

かき氷とパフェ mikaku

季節のフルーツをふんだんに使用し、旬のおいしさを堪能できるよう工夫。卵の風味をいかしたプリンのパフェも、複数のフルーツの上に乗せている。テイクアウトスイーツも



KANSAI
SHOGIKAIKAN

関西 将棋会館 エリア

昨年12月の関西将棋会館移転に合わせてJR高槻駅きた西口に新たな愛称「将棋会館口」が誕生し、線路下の地下通路は将棋盤をイメージしたデザインに。周辺には将棋モチーフや、“勝負めし”を関西将棋会館に配達する店も



令和6年12月にJR高槻駅きた西口のそばに移転オープン。駅前の新たなランドマークに

関西将棋会館移転から1年 将棋がまちの風景に



関西将棋会館前の駒音公園にある将棋駒モチーフ（上・中）。JR高槻駅「将棋会館口」を出たところには将棋の駒型ベンチが（下）



JR高槻駅の
南北にカタチの
違うポストが
2つずつ

売れ筋は
人気棋士の
扇子だとか



関西将棋会館オフィシャルショップ

関西将棋会館1階で、気軽に立ち寄れる。ファッションブランドとのコラボ商品や駒型の消しゴムなど、将棋に詳しくなくても取り入れやすいものがたくさん。カプセル型での棋士グッズ販売も





BOTTOカレー
人気投票で1位!



808 Curry & Vegetable

農家でもある店主が自ら育てた旬野菜が主役の“畑のカレー”が評判。この日はなんと約20種類も使用。種類によって調理法も変えるのだそう。入口にはかわいいペーパークラフトも



芥川商店街

JR高槻駅北の商業施設から西国街道までを結ぶ長さ約200mの商店街。将棋イベントも行われる。2〜3カ月ごとに開催される土曜日には将棋グッズも



独自の
将棋関連の
モチーフが
あちこちに

将棋のまちを盛り上げる 高槻 **グルメ** と名物店



未経験
だったのに
将棋を知りたい
探求心が

将棋bar ルウク

棋士も来店するファンにはおなじみの店。気さくで話上手な店主がお客様のレベルに合わせて教えてくれるから、未経験者でも安心。将棋は指しても、見て雰囲気を楽しむだけでもOK



浦昆布本店

先代から続く老舗。出汁用や煮物用など用途に合わせた昆布選びをていねいに教えてくれる。贈答用はもちろん、椎茸昆布などの自家用佃煮もたくさん。体にやさしい原材料の調味料も



芥川商店街 (5カ所)



JR高槻駅北側 (9カ所)

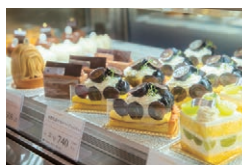
「将棋の渡辺くん」コラボのマンホールが、JR高槻駅の周辺の14カ所に。探してみても

柄が
2つあるので
要チェック!



パティスリー COCONOMI

季節のフルーツをいかしたオシャレで洗練された生ケーキがずらり。やや大ぶりでも濃厚なのにペロリと食べられる上品な甘さ



過去の王将戦
で勝負スイーツに
選ばれた店



将棋駒のチョコ。なめらかにとろけるキャラメル風味で、全種類の駒が揃う

Tea Room 17

カフェ兼不動産・設計事務所ならではのオシャレで落ち着いた空間。紅茶を淹れてくれるのは、一級建築士。のんびりしたり、読書したりしながらゆっくり過ごせる。高槻のスイーツもある



COCONOMI
のスイーツも
持ち込める



将棋コラボが
かわいい!

紅茶のエスプレッソラテ ※平日限定



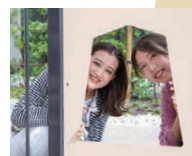
紅茶道具がオシャレ



おさんぽを 終えて

300年前からの歴史と新しいスポット 高槻の多様な魅力が入り混じるエリア

芥川町は、新旧の魅力が共存するエリア。歴史を伝える場所や迷路のような路地、古くからの商店街があり、地元にも愛される老舗が残る一方で、古民家を活用するなど、新しい店も次々と誕生しています。なによりコンセプトを持った店主さんたちの人柄が印象的で、魅力的な店の多さがこの地域を盛り上げることに繋がっているように感じました。この地に関西将棋会館が移転オープンしたことで、高槻には新たな風が吹き込んだと感じます。まさに歴史と最新が交わる高槻らしい場所といえるのでは。今後も、地元の人も訪れる人もより一層楽しめる、歴史と文化が息づく魅力的なエリアになってほしいです。



リナティ
まちな素顔が
見えるような
散策が楽しめた

あんちゃて
地域密着の
カフェめぐりを
満喫

